

○全国高等専修学校協会 平成27年度定例総会・研修会

6月25日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国高等専修学校協会の平成27年度定例総会が開催された。出席者は委任状を含め80名。

清水信一会長が開会あいさつを述べ、来賓として赤池誠章文部科学大臣政務官・参議院議員・専修学校等振興議員連盟事務局次長が来賓あいさつを述べた。続いて白鳥綱重文科省専修学校教育振興室長が行政報告を述べた。議長には理事会の推薦候補者である久次米健一理事を選出。議長が会議の有効な成立を確認した後、議事録署名人に畑修理事と長森修三理事を選出して議事に入った。

【第1号議案】平成26年度事業報告

【第2号議案】平成26年度決算報告ならびに監査報告

第1号議案、第2号議案について一括審議を行った。第1号議案では事務局が配布資料に基づき、会議開催状況、委員会活動について説明。

第2号議案では、配布資料に基づき、事務局が各科目の内容を説明し、高橋信一監事が全て適正であると監査報告を行った。

両議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認した。

【第3号議案】平成27年度事業計画案

【第4号議案】平成27年度収支予算案

第3号議案、第4号議案について一括審議を行った。第3号議案については、配布資料に基づき清水会長が運動方針について説明し、関谷豊高等専修学校総務委員長、岡部隆男研修委員長、大岡豊制度改善研究委員長、大貫二郎体育振興委員長が各委員会活動方針を説明した。

第4号議案については、配布資料に基づき事務局が各科目の内容を説明した。

両議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認し、議長が会議の修了を確認した。

定例総会終了後、管理者研修会が開催され、「学校評価を活かした専修学校の質保証・向上に向けて～専修学校における学校評価実践の手引き～」をテーマとして文部科学省の春田鳩鷹専修学校教育振興室専修学校第一係長が配布資料に基づき講演。続いて「後期中等教育における高等専修学校の現状と課題」をテーマとして山田千春苫小牧高等商業学校が講演。①はじめに、②高等専修学校の変遷、③高等専修学校の分類、④非主流の後期中等教育における高等専修学校の位置づけ、⑤高等専修学校に在籍している子どもの実態、⑥学校的な枠組みの中で再チャレンジすることの長所と課題、⑦今後の課題。受講者との質疑応答により研修会を終了した。